

令和2年度 日常生活自立支援事業

専門員実践力強化研修会 II

開催要綱

主催：全国社会福祉協議会

1. 趣 旨

日常生活自立支援事業の専門員は、利用者の意思決定支援を基本に、利用者の権利擁護、自立生活支援に取り組まなければなりません。しかし、地域のニーズは年々多様化し、地域社会や福祉・生活関連の制度が変化し続ける中で、さまざまなケースへの対応を求められています。

こうした中で、意思決定支援、権利擁護、自立生活支援の専門職として、利用者に対して、また、地域の中でその役割を果たしていくためには、ソーシャルワーカーとしての専門性を高めていく必要があります。

そこで、次のことを目的に本研修会を開催いたします。

- ①事例検討の視点や手法を学ぶことにより、相談援助職として自らの実践をふりかえり、その後の援助内容に活かしていく自己検証能力を強化する。
- ②研修会後も各専門員が自己検証の機会を持ち、また専門員同士が互いに経験知を共有し、課題対応力を向上する手段として、専門員同士(仲間同士)の事例検討の運営・参加の仕方を学び、都道府県・指定都市等より身近な地域で定期的な事例検討会を開催できるようにする。

2. 日 時

オンデマンド動画配信	令和3年2月中旬 配信開始予定 (※令和3年3月31日まで公開)
ライブ配信 (zoom 使用)	令和3年3月15日 (月) 9時40分~15時05分 (325分) (途中の休憩時間等も含まれます)

3. 参加対象

- (1)日常生活自立支援事業における業務経験が満2年以上の専門員
(上記開催日時時点で専門員として経験年数が3年目に入っている方)
- (2)都道府県・指定都市社協の日常生活自立支援事業の担当職員

4. 開催方法

オンデマンド動画配信 + zoom ミーティングを使用したライブ配信での演習

オンデマンド動画配信	<p>動画サイトにログインし、動画をご覧ください形式です。動画の掲載期間中であれば好きなタイミングで何度でも動画をご覧ください。</p> <p>動画は、「地域福祉部開修動画サイト」に掲載します。「地域福祉ボランティア情報ネットワーク」内のバナー、下記の URL よりアクセスいただけます。</p> <p>動画サイトにログインするための ID・パスワードは配信開始後、参加登録いただいた方のメールアドレスにお送りします。なお、オンデマンド動画は令和2年度末までの公開を予定しております。</p> <p>「地域福祉部開修動画サイト」 URL : https://www.shakyo.or.jp/gyoumu/webseminar/index.html</p>
ライブ配信 (zoom 使用)	<p>「zoom ミーティング」を利用してリアルタイムで参加する形式です。</p> <p>資料や zoom ミーティングの URL、ID・パスワードは E メールにて、参加登録いただいたアドレスにお送りさせていただきます。</p>

5. 定員

オンデマンド動画配信	定員なし * 参加登録いただいた方全員がご視聴いただくことが可能です。
ライブ配信 (zoom 使用)	定員 90名 (先着順) * 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。 * 申込多数の場合、基幹的社協の専門員の参加を優先させていただきます。 * 場合がございます。

6. 参加費

オンデマンド動画配信	無 料
ライブ配信 (zoom 使用)	参加費 : 2000 円 ○参加費は下記の口座に3月5日(金)までにお振込みください。 ○申込時点で振込予定日が決まっていない場合は、決定次第下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。 E-mail : c-kenri@shakyo.or.jp 【振込先】 金融機関名 みずほ銀行 支 店 名 新橋支店 口座種別 普通預金口座 口座番号 8407025 名 義 人 社会福祉法人全国社会福祉協議会 福祉基礎研修事業

※「オンデマンド配信の視聴のみ」をご希望いただくことも可能です。また、ライブ配信を受講される方については「オンデマンド配信」の受講を強く推奨します。

7. プログラム

オンデマンド動画配信部分

○資料について

オンデマンド動画配信部分で使用する資料については、研修会の特設ページ内に PDF 等の形式で掲載させていただきます。研修受講時に資料をご覧になる際は、ページ内でダウンロードしていただき、印刷等によりお手元にご用意ください。

日程：2月中旬配信開始予定

時 間	講 義 内 容
40 分	【基調説明】「日常生活自立支援事業を取り巻く状況」 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 高橋 良太
60 分	【講義】「専門員に求められる視点と事例検討のポイント」 地域社会において支援を必要とする人々の相談援助活動に取り組む専門職として求められる基本的な役割や事例検討のポイント等について学んでいきます。 ルーテル学院大学 教授 福島 喜代子 氏
60 分	【講義】「日常生活自立支援事業と成年後見制度の連携による総合的な権利擁護支援体制に向けて」 日常生活自立支援事業と成年後見制度の連携の必要性、成年後見制度に移行する際に生じる課題と、課題への対応のためのポイント等について学んでいきます。 法テラス埼玉法律事務所 常勤弁護士／ 日本弁護士連合会 高齢者・障害者権利支援センター 運営委員 水島 俊彦 氏
60 分	【講義】「個別支援における多機関・多職種連携」(30分2部構成) 前半パート 普段何気なく使っている「連携」という言葉の意味や、連携の構成要素から「多職種連携」の際に生じる課題等について学んでいきます。 後半パート 社協内の他部門や、他機関と役割分担・調整ができるよう、前半パートの内容をふまえ、実践の場面から連携の意義や基本的な考え方を学んでいきます。 Optim's-pt 代表 上原 久 氏 大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏

ライブ配信部分

○資料について

当日資料はメールでお送りいたします。併せて、ライブ配信形式の参加者のみなさまには参考資料として「2020年日常生活自立支援事業推進マニュアル〔改訂版〕」を郵送いたします。

日程：3月15日（月） 9：40 ～ 15：05

時 間	ライ ブ 配 信 内 容
9：00～9：40	zoom ミーティングへ入室開始
9：40～10：00 (20分)	【全体】 オリエンテーション「事例検討の意義と進め方」 ルーテル学院大学 教授 福島 喜代子 氏
10：00～10：10 (10分)	【ブレイクアウトルーム】(1グループ6名) 「参加者アイスブレイク」
10：10～12：00 (110分) うち10分は休憩	【全体・ブレイクアウトルーム併用】(1グループ6名) 「事例検討①」 事例提供者1名：調整中 進行：ルーテル学院大学 教授 福島 喜代子 氏 コメンテーター・事例検討補助 西東京市社会福祉協議会 福祉支援課長 関根 裕恵 氏 大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏 事例検討①の流れ 事例提供者からの事例発表 (全体) …20分 ↓ 事例提供者への質問事項の検討 (ブレイクアウトルーム) …15分 ↓ 事例検討参加者からの質問・事例提供者からの情報提供 (全体) …10分 ↓ 解決策の検討 (ブレイクアウトルーム) …20分 ↓ 検討結果の共有 (全体) …15分 ↓ 事例提供者・講師からのコメント…20分
12：00～13：00 (60分)	休 憩
13：00～14：50 (110分) うち10分は休憩	【全体・ブレイクアウトルーム併用】(1グループ6名) 「事例検討②」 ※流れは①に準じる 事例提供者1名：調整中 進行：ルーテル学院大学 教授 福島 喜代子 氏 コメンテーター・事例検討補助 西東京市社会福祉協議会 福祉支援課長 関根 裕恵 氏 大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏
14：50～15：05 (15分)	【全体】 「全体の総括」 研修全体の振り返りをふまえ、相談援助職としての技量の向上の観点から、事例検討の意義や多職種との連携の重要性、留意点等について総括します。 ルーテル学院大学 教授 福島 喜代子 氏

◆◆◆ライブ配信での演習 参加にあたっての注意事項◆◆◆

- オンラインでの事例検討は運営の都合上、可能な限り原則参加者 1 名につき 1 台の PC で参加していただきますようお願いいたします。
- 受講される際には参加者の映像や音声が表示されるよう、必ずカメラ・マイク内蔵の PC やタブレット、外付けのカメラやマイクを接続した PC 等をご用意ください。
- zoom ミーティングに参加する場合は周囲の音声をマイクが拾いますので、事前に静かな場所を確保してください。もしくはヘッドホン、マイクの使用を推奨します。
とくに同じ場所で複数の参加者（複数の端末）がいる場合はハウリングを起こしますので、ヘッドセットをご利用ください。
- zoom ミーティングへの参加が初めての方は、以下 URL から接続テストを行ってください。
〔zoom テスト〕 <https://zoom.us/test>
- zoom の操作方法は、zoom ヘルプセンターでご確認ください。
〔zoom ヘルプセンター〕 <https://support.zoom.us/hc/ja>
- 運営者の都合による接続トラブルの発生を除き、接続トラブルによる参加費のご返金はいたしかねますので事前に接続機器や回線等の状況をよくご確認くださいいたうえでご参加いただきますようお願いいたします。

8. 申込方法

下記申込フォームからお申込みください。

オンデマンド配信とライブ配信での演習の両方の受講を希望される方はそれぞれの申込フォームからお申し込みください。（例：オンデマンド配信申込フォームに入力しただけではライブ配信にはご参加いただくことができません）

オンデマンド配信 受講申込フォーム	URL : https://forms.gle/tEWHg6f2oW7iT8zz8 ※申込フォームは1月27日（水）からオープンいたします。 ※ 申込期限：令和3年2月19日（金）
ライブ配信 受講申込フォーム	URL : https://forms.gle/iJEduU7jdZhAAuMj7 ※申込フォームは1月27日（水）からオープンいたします。 ※ 申込期限：令和3年2月26日（金）

※ 1社協から複数名申込する場合は、必ず1名ずつ申込フォームよりお申込みください。

※ 登録時に申込確認メールが送信されます。メールアドレスの入力間違いが無いようご確認ください。確認メールが届かない場合は、c-kenri@shakyo.or.jp までお問合せください。

※ライブ配信 1週間前を目安に当日資料と zoom ミーティングの URL、ミーティング ID、パスワードをメールで送信します。

9. スケジュール（予定）

- 1月27日（水） 全社協【オンデマンド配信・ライブ配信申込フォームオープン】
参加者【参加申込フォームより参加登録】
- 2月中旬 全社協【研修会動画サイトオープン】
全社協 ⇒ 参加者【サイトオープンのお知らせメール送付】
- 3月31日（水）【オンデマンド動画配信 受講期限】

(以下はライブ配信参加登録者のみ)

- ～3月5日(金) 参加者 ⇒ 全社協【ライブ配信参加費振込み】
3月8日(月) 全社協 ⇒ 参加者【ライブ配信当日資料・zoomURL メール送付】
全社協 ⇒ 参加者【参考資料 発送】
3月12日(金) 全社協 ⇒ 参加者【ライブ配信当日資料・zoomURL リマインドメール送付】
3月15日(月) **ライブ配信当日**
3月31日(水) **【オンデマンド動画配信 受講期限】**

10. 留意事項

オンデマンド動画ならびにライブ形式部分につきましては、特別な許可を得ない限り、録画・録音、写真撮影などを行わないようにしてください。

11. その他

- ・申込フォームに記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。
- ・手話通訳等、参加時に配慮が必要な場合は、申込フォームの記入欄にてお知らせください。

【お問い合わせ先】

全国社会福祉協議会 地域福祉部 (担当：根岸、後藤、寺嶋)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL：03-3581-4655 FAX：03-3581-7858
E-mail：c-kenri@shakyo.or.jp

【F A Q】

Q1 1社協から複数名参加することはできますか。その場合、申込フォームにはどのように入力すればよいですか。

A1 できます。申込フォームには、**必ず 1名ずつ**お申込みください(同じメールアドレスの登録でも構いません)。

Q2 申込フォームから申込送信後、参加者の変更や申込キャンセルはできますか。

A2 できます。3月12日(金)17時まで全社協地域福祉部までメール(c-kenri@shakyo.or.jp)にてご連絡ください。

Q3 1台のパソコンを使って複数名参加することはできますか。その場合、申込フォームにはどのように入力すればよいですか。

A3 可能ですが、事例検討を行う際にはブレイクアウトを行いますので同じ社協のメンバーがグループに入ることとなります。つきましては可能な限り参加者1名につき1台のPCでご参加ください。なお、申込フォームには、1名ずつお申込みください(同じメールアドレスの登録でも構いません)。

Q4 ライブ配信(3月15日)の日がどうしても日程が合わずに参加できません。当日の内容を録画した動画を配信する予定はありますか。

A4 ライブ配信部分の録画配信予定はございません。